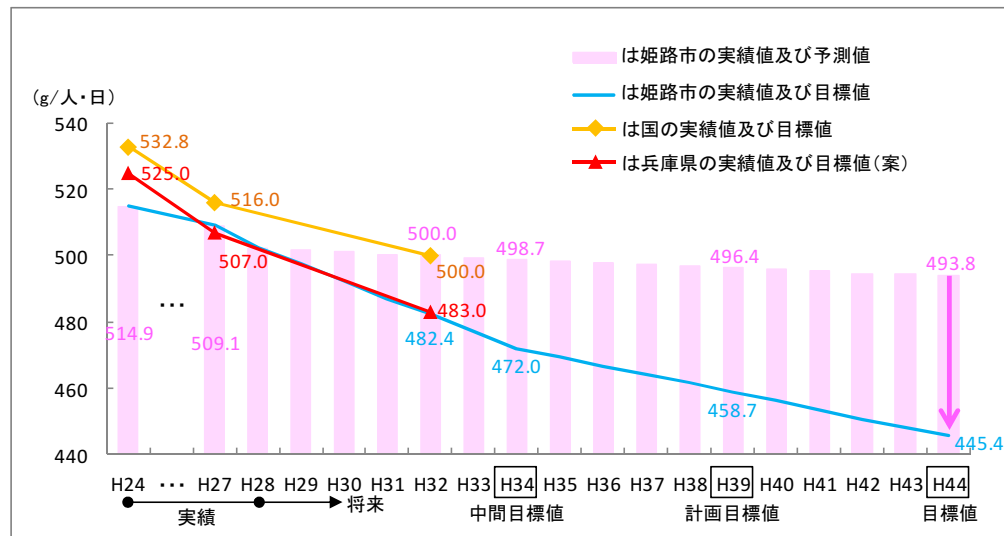


1-3 基本理念の実現に向けたごみの減量目標

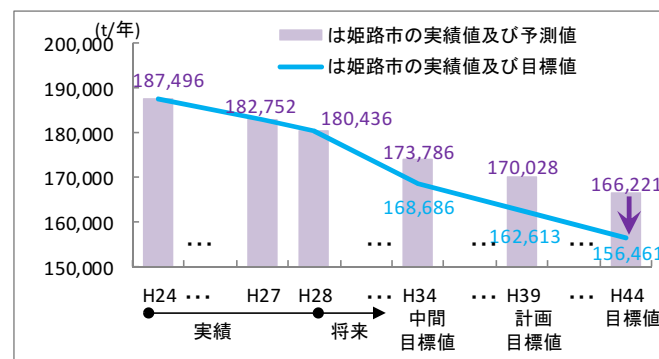
【重点目標】1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（資源物及び集団回収除く）

重点目標の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量（資源物及び集団回収除く）は、「食品ロスの削減」や「分別の徹底」などにより、下のグラフのとおり削減することを目標とします。



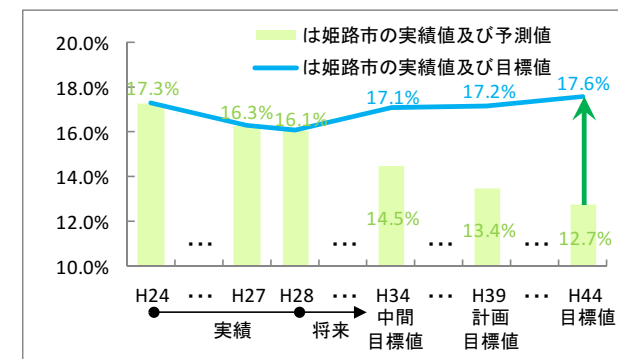
【目標1】ごみ排出量

ごみ排出量は、家庭系及び事業系ごみの減量化により右のグラフのとおり削減することを目標とします。



【目標2】資源化率

資源化率は、「分別の徹底」により下のグラフのとおり改善することを目標とします。



2 生活排水処理基本計画

2-1 計画の概要

現況

生活排水処理形態別人口

生活排水未処理人口 4.2%

生活排水処理人口 (下水道以外) 6.7%

下水道処理人口 89.1%

予測

し尿・浄化槽汚泥の発生量予測

年度	発生量 (千t/年)
H28	25.3
H34	19.0
H39	18.2
H44	17.7

基本方針と基本施策

基本方針

- ◇ 公共下水道の整備とくみ取り世帯の水洗化等の促進
- ◇ し尿収集・運搬体制の効率化
- ◇ コミュニティ・プラント、農業集落排水の下水道への段階的な接続

基本施策

- ① 下水道整備の推進
- ② 下水道への速やかな接続
- ③ 生活排水処理施設の統合
- ④ し尿・浄化槽汚泥の適正処理
- ⑤ 合併処理浄化槽の普及促進
- ⑥ 浄化槽の適正な維持管理の徹底
- ⑦ 河川等の水質改善

姫路市一般廃棄物処理基本計画 概要版



■ 計画策定の趣旨

これまでの大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会活動により、私たちは物質的な豊かさを手に入れた一方で、環境負荷の増大、天然資源の枯渇や地球温暖化など、地球規模での環境問題を招き、今日では、その解決を図ることが人類共通の課題となっています。

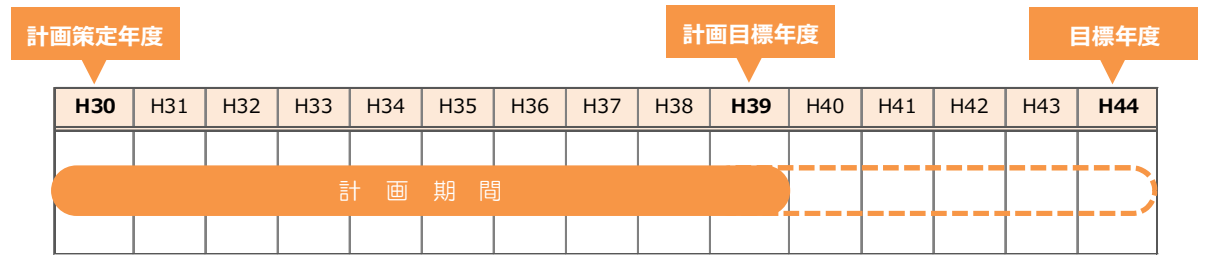
国では、循環型社会の形成を目指し3Rの推進などに取り組んできましたが、近年では、循環を量の側面だけでなく、質の面からも捉えた取組みが必要とされています。

このような国の動向のほか、現在の社会状況や様々な問題などに対応し循環型社会の構築を目指すため、本市におけるごみ減量の推進や循環型社会形成の指針となる「姫路市一般廃棄物処理基本計画」を新たに策定します。

■ 計画期間

本計画は平成44年度を目標年度としますが、社会情勢や国の動向の変化に対応できるよう、計画期間は平成30～39年度の10年間とします。

また、社会の細やかな変化にも対応できるよう、計画策定から概ね5年毎に計画の見直しを行います。



1 ごみ処理基本計画

1-1 計画の全体像

現況と課題

基本的な考え方

基本方針と戦略・施策

基本理念

国や兵庫県の主な取組み	姫路市の特徴・現況・課題
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 食品ロスの削減 ◆ 健全なリユース市場の構築 ◆ 古紙、容器包装、小型家電等の資源化 ◆ 事業系ごみの処理料金の適正化 ◆ 製造段階での環境配慮設計 ◆ 流通・消費段階での容器包装の削減 ◆ 情報提供及び環境学習の充実 ◆ 廃棄物系バイオマスの利活用 等 	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 人口は緩やかな減少傾向にある。 ◆ 臨海部の工業地域や、中心部の商業・サービス業が発展している。 ◆ 姫路城等の観光施設に国内外から多くの観光客が来訪する。 <p>現況</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 1人1日当たりの家庭系ごみは減少傾向 ◆ 行政の処理に基づく資源化率が低迷 ◆ 民間独自の資源化システムが活発化 ◆ 可燃ごみの中に未開封食品や資源物が混入 ◆ 市民のごみの減量化に対する関心は比較的高い。 ◆ 市民及び事業者の地域的美観保持に対する意識が高い。 ◆ 粗大ごみのステーション方式に不便を感じる市民が多い。 ◆ 環境配慮型製品・サービスの研究・開発に負担を感じる事業者がいる。 ◆ 市川美化センターの老朽化が顕著
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 食品ロス削減の取組み ◆ 資源化率の向上 ◆ 粗大ごみの排出方法に関する諸問題への対応 ◆ 環境・美化に関する取組みの周知、認知度の向上 ◆ 事業者の環境配慮型の製品・サービスの開発等に対する支援の検討 ◆ ごみ焼却施設の老朽化対策 	

市民	行政
<ul style="list-style-type: none"> ◇ 「食品ロスの削減」によるごみの減量化 ◇ 「分別の徹底」による資源化率の改善 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 市民や事業者の取組みの支援 ◇ ごみの減量化・資源化のための新たな仕組みづくり ◇ 既存施設の延命化や廃棄物の有効活用の導入などを見据えた新施設整備に向けた検討
事業者	3者協働
<ul style="list-style-type: none"> ◇ ごみの減量化に努めるとともに、「製造業」、「飲食業」、「小売業」を中心とした環境配慮型事業活動の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 市民・事業者・行政の3者が協働した、より美しく、魅力ある住み良いまちづくりへの取組み

市民・事業者・行政がそれぞれの役割を果たしつつ、連携・協働して持続可能な循環型社会のまちづくりを目指す。

基本方針	戦略	施策
<p>基本方針 1</p> <p>環境問題を意識し、循環型社会にふさわしい暮らしが定着する都市（まち）</p>	<p>戦略 1 発生抑制の推進</p> <p>戦略 2 再使用の推進</p> <p>戦略 3 再生利用の推進</p> <p>戦略 4 環境教育・学習の推進</p>	42の施策
<p>基本方針 2</p> <p>環境負荷低減に配慮した企業活動を行う都市（まち）</p>	<p>戦略 1 環境にやさしい経済活動の推進</p> <p>戦略 2 環境配慮型生産活動の推進</p>	
<p>基本方針 3</p> <p>適正かつ高度でありながらも市民生活と調和したごみ処理システムを備えた都市（まち）</p>	<p>戦略 1 循環型社会の実現に向けた取組みの推進</p> <p>戦略 2 周知・啓発活動の充実</p> <p>戦略 3 新たな処理システムの検討</p> <p>戦略 4 適正処理の推進</p> <p>戦略 5 ごみ処理施設の高度化</p>	
<p>基本方針 4</p> <p>住む人・訪れる人にとって気持ちの良い清潔な都市（まち）</p>	<p>戦略 1 きれいなまちづくりの推進</p> <p>戦略 2 3者協働による美化活動の充実</p>	

3Rが浸透したライフスタイルを実践する市民と、環境配慮型ビジネススタイルを確立した事業者と循環型社会の実現に向けた基礎づくりに努める行政が、それぞれの役割を果たしつつ、3者が協力し合って、環境に優しく（Ecological）、快適で（Comfortable）、姫路らしい（Original）まちづくりに取り組み、未来に誇れるE.C.Oな都市（まち）を目指す。

1-2 主な施策

基本方針 1 環境問題を意識し、循環型社会にふさわしい暮らしが定着する都市

■ 食品ロスの削減

- 計画的な食品購入、食材の使い切り、料理の食べきり、賞味期限等の正しい理解などが市民に浸透するように努めます。
- 外食時には、食べきりや適量な注文等の取組みを推奨するよう呼びかけます。

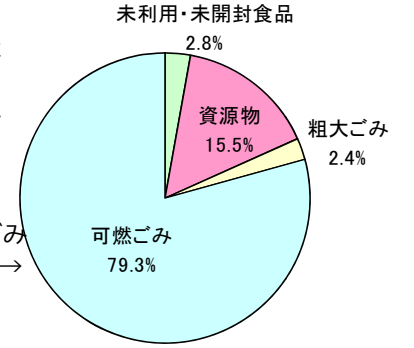


↑ 家庭系可燃ごみに混入していた未開封・未利用食品

■ 分別の徹底

- 分別区分に則したごみの排出を徹底するよう働きかけます。

家庭系可燃ごみの内訳 →



基本方針 2 環境負荷低減に配慮した企業活動を行う都市

■ 事業系ごみの資源化の促進

- 古紙等は分別して資源化を図れるよう啓発に努めます。



オフィス内でのごみの分別 →

■ 拡大生産者責任に基づく環境配慮型製品・サービスの開発・普及・提供

- 廃棄物の発生抑制や再生可能エネルギーの利用に寄与する製品・サービスの開発・普及・提供を促進します。

基本方針 3 適正かつ高度でありながらも市民生活と調和したごみ処理システムを備えた都市

■ 資源物の有効活用

- 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」への参加による小型家電の有効活用に積極的に取り組むほか、剪定枝の資源化なども実施します。



↑ メダルプロジェクトのPR

■ 周知・啓発方法の拡充

- 「ひめじ環境フェスティバル」などのイベントを活用した周知・啓発の充実を図ります。



↑ ひめじ環境フェスティバル

■ 市川美化センターの長寿命化

- 市川美化センターの長寿命化工事を確実に進め、施設の長期使用に努めます。



↑ 市川美化センター

基本方針 4 住む人・訪れる人にとって気持ちの良い清潔な都市

■ まち美化活動の活性化

- 「姫路のまちを美しく安全で快適にする条例」に基づき、まちの美化の一層の推進に取り組みます。
- 美化清掃活動への参加を呼び掛けるとともに、清掃用具の貸し出しなど、地域で実施する美化活動を支援します。
- 観光客などに対する啓発にも努めます。

■ 3者協働体制の推進

- 市民や事業者の「輪」を拡げ、効率的な美化活動に努めます。
- 様々な機会を捉えた3者協働による美化活動を展開します。



↑ みどりの美化キャンペーン